



令和元年度 麻薬・覚醒剤乱用防止運動埼玉大会

日時 令和元年 11月23日 土・祝

午後1時～午後3時30分
(午後0時30分開場)

入場
無料

埼玉会館 小ホール
埼玉県さいたま市浦和区高砂3-1-4
(浦和駅西口徒歩6分)

開催場所
定員
500名
来場された方にはもれなく、
オリジナルグッズをプレゼント!

プログラム
概要

- 式典
- 表彰式
- 厚生労働省による講演
- 内谷正文氏による一人体験劇
- トークセッション
- ペンギンズによるオリジナルパフォーマンス
- 大会宣言

お申込み

<http://www.d-info.net/no-drug-saitama/>
サイト内申込フォームよりお申込みください。



※募集期間 令和元年10月17日(木)～11月19日(火)正午
※定員になり次第締め切ります。

※インターネットにアクセスできない方は、
下記の電話番号までお問合せください。

お問い合わせ

03-3515-6779

受付時間 午前10時～午後5時(土日・祝日は除く)

麻薬・覚醒剤乱用防止運動埼玉大会事務局 (株式会社小学館集英社プロダクション内)

■主催 厚生労働省、埼玉県

■後援(予定) 埼玉県教育委員会、埼玉県警察本部、埼玉県薬物乱用防止指導員連合協議会、一般社団法人埼玉県医師会、
一般社団法人埼玉県薬剤師会、株式会社テレビ埼玉、株式会社埼玉新聞社、公益財団法人麻薬・覚せい剤乱用防止センター

令和元年度 麻薬・覚醒剤乱用防止運動埼玉大会

開催日時

令和元年11月23日(土・祝) 午後1時00分から午後3時30分

開催場所

埼玉会館 小ホール

埼玉県さいたま市浦和区高砂3-1-4

アクセス

JR浦和駅(西口)下車 徒歩6分

入場無料

(定員500名)

ご来場者にはもれなく
オリジナルグッズをプレゼント！

お申込み

<http://www.d-info.net/no-drug-saitama>

※募集期間:令和元年10月17日(木)午前10時~11月19日(火)正午

※サイト内の申込フォームよりお申ください。

※定員に達し次第、締め切らせていただきます。

埼玉大会
プログラムの
概要
(予定)

- 麻薬・覚醒剤乱用防止功労者表彰式
- 薬物乱用防止啓発ポスタークール受賞者表彰式
- 厚生労働省の薬物乱用防止に関する取組み
- 内谷正文氏による一人体験劇
- 内谷正文氏、ペンギンズ、専門家、県内学生によるトークセッション
- ペンギンズによるオリジナルパフォーマンス
- 大会宣言

出演者プロフィール



内谷 正文さん

埼玉県志木市在住 俳優、映画監督
自身と家族の薬物依存の経験をもとに、2005年より薬物依存症をテーマにした一人体験劇「ADDICTION今日一日を生きる君」と体験談で学校の薬物乱用防止教室を中心に全国で250以上の公演を重ねている。

一人体験劇を映画化した「まっ白の闇」では監督を務め、日本芸術センター第9回映像グランプリを受賞。



ペンギンズ

スーツ姿でオールバックの強面男が「ノブオーリー」とドスの利いた声で呼びかけると、ややうしろで立っているアロハシャツの男が甲高い声で「アニキ！」と返すという「アニキと舎弟のノブオによる漫才」で人気を集めている。

「ダウンタウンのガキの使いやあらへんで!!」
(日本テレビ)
「バクモン学園」(テレビ朝日)
「勇者ああああ」(テレビ東京)
など、出演多数。



堀口 忠利先生

米国カリフォルニア州立大学ノースリッジ校卒。専攻は心理学。アメリカで低い再発率を誇る薬物依存症回復施設「AADAP」においてカウンセラーとして勤務・指導を行った。現在、聖マリアンナ医科大学で、「医師のためのカウンセリング講座」を担当しながら、刑事施設や保護観察所、精神保健福祉センターなどの薬物関連プログラムの実施・スーパーバイズにあたっている。厚生労働省「薬物乱用防止啓発訪問事業」では、これまでに300か所以上もの教育機関において薬物乱用防止教室を実施するなど、薬物乱用未然防止から依存症の回復まで、30年以上にわたり幅広く活動している。



中松 光司さん

NPO法人埼玉ダルクスタッフ。兵庫県生まれ。現在28歳。10代の頃、薬物依存に陥り、その後、家庭裁判所の少年審判にて「ダルク」のプログラムを受ける。現在は薬物依存者の社会復帰の手助けを行っている。



埼玉県マスコット
「コバトン」「さいたまっち」

お問い合わせ

03-3515-6779 麻薬・覚醒剤乱用防止運動埼玉大会事務局

受付時間午前10時~午後5時(土日・祝日は除く)

(株式会社小学館集英社プロダクション内)